【小学校国語】教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【内容】

[知識及び技能]

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

●全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。

「情報の扱い方に関する事項」

◎全国平均を上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

〇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。

[思考力・判断力・表現力等]

「話すこと・聞くこと」

●全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。

「書くこと」

◎全国平均を上回っている。

「読むこと」

◎全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

●学年別漢字配当表に示されている漢字を、同音異義語に注意して、文の中で正しく使うことができること。

●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。

●自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えること。

●話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。

●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。

改善の方向

〇書く目的や意図に応じて自分の思いや考えを伝えるためにも、適切に漢字を使い分ける力が身に付くようにする。

〇知りたいことについて、自分が知っていることや予想したこと、疑問に感じていることなどを、聞く目的や意図に応じて内容ごとにまとめたり、それらを互いに結び付けて関係を明確にしたりできるようにする。また、知りたいことを聞くという目的に加えて、相手の答えを予想したり、予想した答えと関連して聞きたいことを考えたりするなど、聞くときの場面や状況を意識するようにしていく。

〇実際にインタビューをする場面において、自分の質問に対する相手の答えを受け止め、その答えに応じて即興的に反応できるようにするために、インタビューをする前に、自分が知りたいことや疑問に思っていることを整理したり、相手の答えを予想したりするなどして、準備をするようにする。また、自分が知りたい内容に関する言葉を取り上げ、更に質問しながら理解を深め、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめていけるようにしていく。

〇文章中に用いられている図表などが文章のどの部分と結び付くのかを明らかにしたり、文章と図表などの関係を捉えて読んだりすることで、内容についてより深く理解したり解釈したりすることができるよう指導する。

【小学校算数】教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【領域】

「A　数と計算」

◎全国平均を上回っている。

「B　図形」

◎全国平均を上回っている。

「C(i)　測定」

◎全国平均を上回っている。

「C(ii)　変化と関係」

◎全国平均を上回っている。

「D　データの活用」

◎全国平均を上回っている。

今回の調査における課題

●示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができること。

●異分母の分数の加法の計算をすることができること。

●平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること。

●目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できること。

改善の方向

○問題を解決するために、示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表すことができるようにする。

○異分母の分数の加法や減法の計算について、通分の意味を理解するとともに、その計算が確実にできるようにする。

○作図の学習の際、図形を作図することができるようにするだけでなく、その手順や方法と図形の性質を関連付けて、図形の性質の理解を深めることができるようにする。

○様々なグラフの特徴を理解し、目的に応じて複数のグラフから適切なグラフを選択してデータの特徴や傾向を捉え判断し、その判断の理由を他者に分かりやすく表現できるようにする。

【小学校理科】教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【領域】 **「エネルギーを柱とする領域」** ○ほぼ同程度であるが、やや上回る。	●身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いていること。	○学習した知識を身の回りで見られる事物・現象と関係付けたり、様々な内容で習得した知識を整理したりして、物質の性質に関する理解を深める。
「粒子を柱とする領域」 ◎全国平均を上回っている。	●電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いていること。	○電磁石の強さは、電流の大きさや導線の巻数によって変わることを考察する際に、「巻数を増やす」などの条件を表す言葉や、「電磁石が強くなる」などの現象を表す言葉を使い分けて説明することができるようにする。
「生命を柱とする領域」 ◎全国平均を上回っている。	●赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた 理由を表現することができること。	○結果を基に考察する際に、表やグラフなどに整理する活動を設けることで、結果を比較したり、複数の結果から多面的に考えたりして、自分の考えを表現できるようにする。また、根拠となる結果を具体的な数値などを用いて表現することで、より妥当な考えをつくりだすことができるようにする。
「地球を柱とする領域」 ◎全国平均を上回っている。	●レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現すること。	○実験の結果を比較して、差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目した問題を見いだす場面を設定する。例えば、種子が発芽した後の様子を観察し、発芽する前後の種子にヨウ素液をつけ、でんぷん反応を確認する。発芽した後の種子からはでんぷん反応がないことから、「成長するためには、肥料や日光が必要なのだろうか」という問題を見いだすようにする。

児童質問紙調査の結果

「当てはまる」・「どちらかといえば当てはまる」
という肯定的な回答の割合をもとに

■全国と本校児童を比較して、全国平均を3ポイント以上上回っている質問

◇ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
◇ 将来の夢や目標を持っていますか
◇ 新聞を読んでいますか
◇ 読書は好きですか
◇ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
◇ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか
◇ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか
◇ あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、楽しみながら学習を進めることができる
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる
◇ 5年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、友達と協力しながら学習を進めることができる
◇ 5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか
◇ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
◇ 学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
◇ 国語の勉強は好きですか
◇ 国語の授業の内容はよく分かりますか
◇ 国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか
◇ 国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか
◇ 算数の勉強は得意ですか
◇ 算数の勉強は好きですか
◇ 算数の授業の内容はよく分かりますか
◇ 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか

◇ 算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか
◇ 理科の勉強は得意ですか
◇ 理科の勉強は好きですか
◇ 理科の授業の内容はよく分かりますか
◇ 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか

■全国と本校児童を比較して、全国平均を3ポイント以上下回っている質問

◆ 学校に行くのは楽しいと思いますか
◆ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
◆ 友達関係に満足していますか
◆ 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）
◆ 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
◆ 国語の勉強は得意ですか
◆ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
◆ 国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか
◆ 国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか
◆ 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
◆ 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか

結果より

質問紙調査の結果から、ICT 機器を活用することについての項目に肯定的な意見が多いことが読み取れます。国語・算数・理科においては、勉強が好きと回答する児童の割合も多かったです。

昨年度との比較では、学習時間がやや長くなっている傾向にあり、ICT を活用した学習も家庭で取り組んでいる傾向にあります。

質問紙調査の結果から、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の項目に課題がありました。改善の方向として、まずは自分と違う意見のよいところを見付けてから考える習慣をつけるようにします。そして、発表の前には、メモや図などを使って伝えたいことを整理することで、自分の考えがうまく伝わるようにしていきます。このようにして、学級での話合い活動の充実を目指していきます。調査対象は 6 年生ですが、この結果を活用して、小野幌小学校がよりよくなるよう努めてまいります。